

消費税大増税中止を求め 国民集会に参加して

根本 純希(副会長)



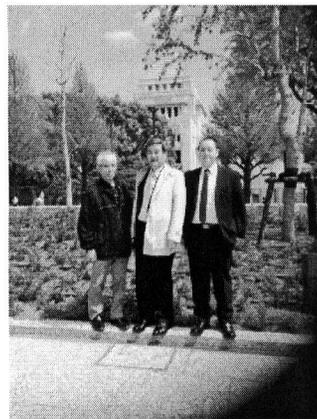
▲多くの参加で行われた国民集会

4月11日(木)10時半から北海道からの参加者31名により各班分かれて議員要請に初めて参加して来ました。
私の班は石塚北商連会長、長田札幌西民商副会長、北海道社保協の沢野事務局長と一緒に横路孝弘(民主)・清水誠一(自民)・佐藤英道(公明)の各衆議院議員の方々を回らせて頂きました。
会員の皆さんが頑張つて集めてくれた署名をなんとか直接議員の方に渡し、消費税増税反対・TPP参加反対を訴え、私達中小零細業者の現状を知って貰いたかったのですが対応してくれなかったのは秘書の方ばかり、署名も受け取っては貰えませんでした。
私達の声にも耳を傾けてくれない国会議員の方々の対応に、残念な気持ちでいっぱいになりました。



▲全国から集まった請願署名

私達の商売を守るためには消費税増税は絶対に食い止めなければならぬ問題です。
同時に私達の営業と生活を守る為には、やはり同じく増税反対を掲げている日本共産党の議員を増やして、私達の切実な声を国会に届けて貰い未来を変えていくしかないと感じました。
12時からの4・11消費税大増税中止を求める国民集会は全国各地から5000名が参加し、熱気あふれる集会となりました。
各参加団体による怒りの告発で農民連の方の「売上が1000万円を超えているからと言っても、仕入れや燃料費が年々値上がりしている・・・赤字なのに消費税は容赦なくかかってくる・・・私達に農業を辞めろといっているのでしょうか?」だけでも私は負けません。皆さん



▲議員要請行動に参加した皆さん

と共に頑張り、日本中に美味しい野菜を届けます」と叫んでいた言葉が心に残っています。
そして、雨の降る中でのデモ行進でしたが、参加した皆さんは元気にシュプレヒコールをあげて行進していました。
私は5年ほど前に国民集会には参加したことがあります。その当時は民商自体の事、運動の意義も解らない時で、ただ参加しただけでしたが、今回は私達の要求に即ち署名が大事かを改めて感じました。これから民商の仲間を増やし、力を付け、自分達の暮らしは自分達で守る、おかしいことにはちゃんとおかしいと言える団体でいた



▲あいさつする日本共産党の志位委員長

▼デモ行進で市民にアピール



▲雨の中全国から参加した皆さん

い。私はそう思います。
中部民商を代表して参加させて頂き勉強になりました。来年はもっと多くの仲間と参加したいです。ありがとうございます。